ワイワイ一緒に村づくり

「あなたと私の共同参画講座」第3回は市中心部を飛び出し、外様地区活性化センターで公開講座を開催しました。講師はフリージャーナリスト内山二郎さんで、いつもの受講生に加え、地元から22名、他地域から3名の参加がありました。

地域のことは、地域の人たち自身が考えるのが大切です。まず、自分たちの有り様に気づき、暮らしをどう変えたいのか、どういう方向にもっていきたいのか、どういう矛盾があるのか、考えることです。

男女共同参画でいうと、国県で基本計画ができ条例ができ、市町村もそれをつくる動きになっている。そのときに住民が参画して思いを行政の施策に反映させていくのが大事です。女性ばかりが集まって女性の権利や平等を学習するのではなく、地域に暮らしている男も女も一緒になって同じテーマについて考える場がとても大事です。

普段仲間同士や連れ合いにぶつぶつ言っていることを公の場で表現してみる。それで、地域の人たちがどんなことを考えているのかを知ることができます。地域づくりはここから始まる。この先ステップを上げるとどうなっていくか、自分としてはどうなんだろうと、みんなが考えるようにして、どうすればいいかアイディアや方法論を具体的にして発展させていきましょう。

△旗揚げアンケートで色紙を揚げる

ワークショップでは「あなたは男性・女性?」のインタビューに続き、地域活動への女性の参画や元気な村づくりについて、4つの設問で旗揚げアンケートをしました。設問に対し受講者が自分の意見に近い回答例の色紙を揚げると、講師から次々にマイクを向けられて、率直な意見を交わしました。

参加者の声　＊様々な意見、意識の違いが認識できた。改めて自分自身の意識を見つめ、考える機会となった。

＊男性、女性の考え方の違いがわかり参考になりました。

＊「次はどうすればいいのか」というワークショップをやってください。

△マイクに向かい意見を発表

集落学習会開催

市内の区単位の男女共同参画学習会が開催されています。男女共同参画コミュニケーターが区へ出向き地元のみなさんと啓発ビデオを見て、懇談会を行いました。秋津大久保・柳原南条での意見を紹介します。

大久保区　▼男　女性の意識改革が遅れている。区に対して「父ちゃんが出て行くのに、何で私も行かなくちゃいけないの」と思っている。▼男　表に出たいけど出られない人もいる。互いに配慮してやればいい。

南条区　▼男　ビデオを見ていろいろなことに気づいた。これがスタートかなと思う。▼女　男は家事育児しないということで育ってきてしまっている。私の帰りが遅い時は食事の用意をしてほしい。▼男　なかなか女性が村に出てこない。出ても言いづらい面もある。でも女性部のような活躍できる場がある。▼男　若い人の意識が変わってきているように思う。区でも女性がやるという雰囲気をつくることが大切で後押しをしてあげることだ。▼男　自分の子育て期に妻が大変だと思わなかったが、娘が子育てするのを見て、大変だったのだと気づいた。

△南条区懇談会の様子

人権政策課男女共同参画係
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990
（内線 371）
E-mail：
jinken@city.iiyama.nagano.jp
●　●
いいやま女性センター未来
飯山市大字飯山 1431
電話・FAX：0269-62-0543
E-mail：
center-mirai@city.iiyama.nagano.jp

06.12
No.68

訪問介護員養成研修2級課程修了

7月から始まった訪問介護員養成研修2級課程の修了式が11月2日に行われ、130時間のカリキュラムを学んだ22人に修了証が授与されました。

1日約6時間、延べ21日間の講義すべてを、熱心に受講されました。今後の活躍が期待されます。

修了生の声

・今後の自分の人生に大きくプラスになることをたくさん学びました。

・同じ目標を持つ仲間と毎回一緒に講座を受けたことが楽しかった。

・施設への実習は思っていた以上に楽しく、高齢者に対する考え方や気持ちがすごく変わりました。人としてとても勉強になりました。

・すべての実習を終えて自信を持ったり、自己嫌悪に陥ったりと複雑です。でもこの機会に介護の世界に飛び込んで社会人として活躍したいと思っています。

・昨年3級を取得し、スキルアップを考えていた時に、市報で知り、受講しました。就職や家族の介護に役立てればと思っています。

・改めて、学ぶということを考えさせられました。自分の見方次第で学ぶことはいくらでもあり、自分の心が豊かになったような気がします。

保育サービス講習会修了

地域の子育て支援のお手伝いをしていただく方を養成する講座「保育サービス講習会」を開講しました。受講生は22時間のカリキュラムを学び、先日6名全員に修了証が授与されました。全員が託児グループ「ひよこの会」に入会し、学んだ知識を活かして活動していきます。

修了生の声

・忘れていた子育てを思い出し、また新たに学んだことなど毎回楽しく、学ぶことの喜びを知りました。

・とても楽しく1ヶ月が過ぎました。実習では久しぶりに幼児と接し、活力をもらいました。

・これからの活動に活かしたいです。

生ごみを減らしませんか？ くらしのセミナー開催！

生ごみを少しでも減らすことができればと、11月15日「ダンボール箱で簡単堆肥づくり」を飯山くらしの会と生活環境室を講師に開催し、40人近くの参加者がありました。

ダンボール箱の中で生ごみがほとんど分解され、臭いも少なく、参加者から驚きの声があがりました。箱の寿命は3ヵ月くらいなので、みなさんもこの冬トライしてみませんか。

未来利用者研修会　参加者募集！

「ハッピーキャリアの方程式」をテーマに「女性と仕事の未来館」で「未来館フェスタ 2007」が開催されます。

激動の時代。様々な困難にも負けず、自分らしい生き方、働き方を手に入れるには、逆境をプラスに変えるパワーが必要です。ポジティブな行動力を武器に自らの可能性を切り拓いていく術を、素敵なゲストから学んでみませんか。

■日　時　1月20日（土）　午前6時30分出発（マイクロバス）
午後10時頃帰着予定
■場　所　女性と仕事の未来館（東京都港区）
■研修内容　トークイベント
「ハッピーキャリアの方程式」
～ピンチをチャンスに変えるワザ～
□出演者
枝廣淳子（同時通訳者、環境ジャーナリスト）
2児の母で、英語が大の苦手！というスタートから
同時通訳者になり、一つずつ夢を叶えています！
松田公太（タリーズコーヒージャパン㈱代表取締役）
元銀行の営業マン、ビジネスで一番大切なことは
人に惚れ込む情熱！
矢野貴久子（㈱カフェグローブ・ドット・コム代表取締役）
やらずに後悔するより、挑戦したいという信念で起業！
□聞き手・コーディネーター
渥美雅子（女性と仕事の未来館長）弁護士・講談師
■定　員　30人（参加費無料。どなたでも参加できます。
ご参加お待ちしています。）

申込・問い合わせ
いいやま女性センター未来
（電話62－0543）

枝廣淳子　松田公太　矢野喜久子